

貸 借 対 照 表

(2023年 6 月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,508,848	流動負債	88,090
現金及び預金	1,437,349	1年内返済予定の長期借入金	2,035
貯蔵品	22,735	リース債務	4,602
前渡金	99	未払金	60,449
前払費用	20,559	未払費用	3,804
未収消費税等	22,873	未払法人税等	950
その他	5,232	預り金	5,336
		賞与引当金	10,912
固定資産	17,897	固定負債	215,237
有形固定資産	0	転換社債型新株予約権付社債	200,000
建物附属設備	0	長期借入金	8,965
機械及び装置	0	リース債務	6,272
工具、器具及び備品	0		
車両運搬具	0		
リース資産	0		
		負債合計	303,328
		(純資産の部)	
投資その他の資産	17,897	株主資本	1,223,217
長期前払費用	433	資本金	20,000
その他	17,463	資本剰余金	2,510,655
		資本準備金	1,810,655
		その他資本剰余金	700,000
		利益剰余金	△1,307,438
		その他利益剰余金	△1,307,438
		繰越利益剰余金	△1,307,438
		新株予約権	200
		新株予約権	200
		純資産合計	1,223,417
資産合計	1,526,745	負債・純資産合計	1,526,745

個 別 注 記 表

(自 2022年 7 月 1 日 至 2023年 6 月30日)

(重要な会計方針に係る事項)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) デリバティブ取引の評価基準及び評価方法
時価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品

総平均法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、2016年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物附属設備	5～15年
機械及び装置	4～ 8年
工具、器具及び備品	4～ 8年
車両運搬具	4年

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、主なリース期間は3 年です。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、現時点で顧客との契約から生じる収益がないため記載を省略しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(2) 繰延資産の処理方法

株式交付費

支出時に全額費用として処理しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

現金及び預金（定期預金）	19,820	千円
流動資産その他	3,000	千円
計	22,820	千円

(2) 担保に係る債務

1年内返済予定の長期借入金	2,035	千円
長期借入金	8,965	千円
計	11,000	千円

なお、流動資産その他の3,000千円は取引金融機関との為替予約取引の担保として、また当事業年度の定期預金のうち8,820千円は国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）に対する担保として差し入れております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 141,675千円

3. 有形固定資産の減損損失累計額

貸借対照表上、減価償却累計額に含めて表示しております。

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生主な原因別の内訳

繰延税金資産

減損損失	31,304	千円
貯蔵品評価損	2,593	千円
賞与引当金	3,683	千円
繰越欠損金	1,505,170	千円
その他	3,470	千円

繰延税金資産小計 1,546,222 千円

税務上の繰越欠損金に係る評価性引当額 △1,505,170 千円

将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額 △41,051 千円

評価性引当額小計 △1,546,222 千円

繰延税金資産合計 — 千円

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額 △2,257円03銭

1株当たり当期純損失（△） △659円28銭

(当期純損益金額)

当期純損益金額 △739,683千円

以 上